

宮沢根白石線(南鍛冶町工区)工事だより

『宮沢根白石線(南鍛冶町工区)工事だより(第1号)』の発刊にあたって

地域の皆様には、日ごろより仙台市の行政運営にご理解、ご協力を頂き感謝申し上げます。
 この度、仙台市発注の宮沢根白石線(南鍛冶町工区)橋梁下部工工事(その3)を伸和興業株式会社で受注し、平成29年9月より現場着手する事になりました。
 今後、工事の進行に伴い2ヶ月に1回程度「工事だより」を発行し、皆様にどんな方法で工事を行い、どんな状況で工事が進んでいるのかをお伝えし、ご理解・ご協力をいただきながら工事を進めてまいりたいと考えております。
 作業員全員で安全第一、振動・騒音等の低減に努力し、工事を進めてまいります。気になる点や改善・要望等ございましたら、下記問い合わせ先、現場事務所までご連絡をお願いいたします。

工事の予定

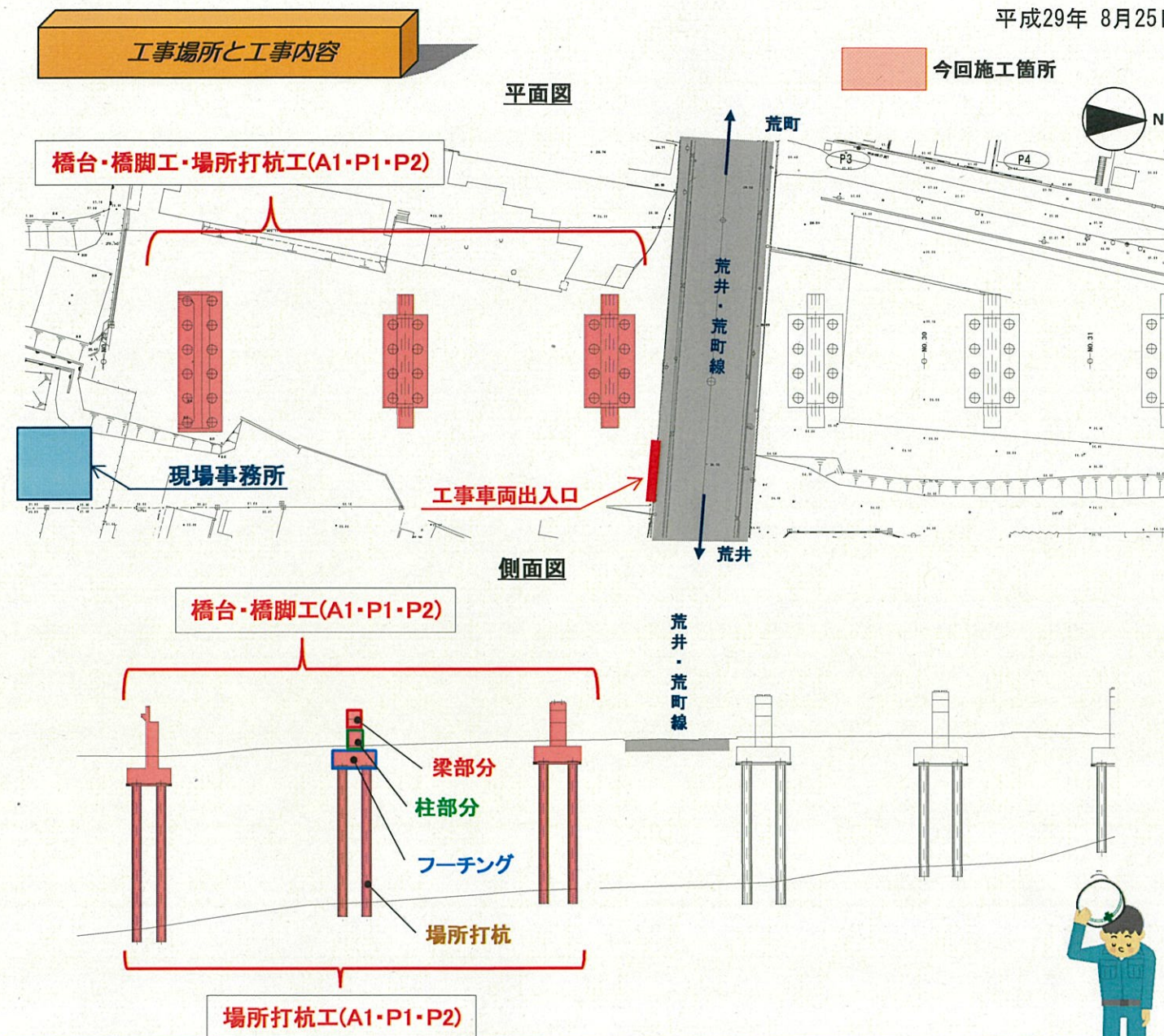
	平成29年					平成30年			備考
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
準備工 (関係機関協議、支障物移設)	—								
仮設工 (仮囲い設置・撤去)		—							
場所打杭工			—	—	—				
橋台・橋脚工				—	—	—	—	—	
跡片付け								—	

※工期は各協議により延伸になることもあります。

場所打杭工



橋脚躯体工



工事内容

◎場所打杭工事

安全・安心な橋を作るために、基礎は最も大事な部分となります。本工事の基礎構造には、径1200mm、長さ17.5m~19.5mの場所打ちコンクリート基礎杭を用います。施工時には、大型クレーンや重機を使用するため、安全には細心の注意をはらって施工します。

◎橋台・橋脚躯体工事

杭施工後に掘削を行い、杭の頭になる部分を掘り出し、杭と躯体本体の鉄筋を一体にして組立てます。その後、型枠を組立て、コンクリートを打設します。躯体本体は、**フーチング**(基礎) → **柱部分** → **梁部分** と下から順番(側面図参照)に作業予定で、各部位毎に3~4回けてコンクリート打設を行います。

お問い合わせ先

発注者
 仙台市建設局道路部南道路建設課道路第一係
 担当 成田 幸久(なりた ゆきひさ)
 高瀬 朝子(たかせ あさこ)
 TEL 022-214-8378

請負者
 伸和興業株式会社 南鍛冶町下部作業所
 担当 近藤 優希(こんどう ゆうき)
 藤原 元(ふじわら もとし)
 TEL 022-237-7363

